

# おおあさひ支部報

笠間市社会福祉協議会大旭支部  
 発行 大旭支部長 小野 武  
 編集 大旭支部広報委員会  
 発行日 平成31年3月31日  
 印刷 有限会社大塩企画

## ふれあいサロンなごみ

### 1年の歩みを振り返る

大旭支部では、介護予防・認知症予防を目的に「ふれあいサロンなごみ」を開設し、女性部（渡辺米子部長）が中心に活動を進めてきました。今回、1年の歩みを振り返りました。

（内容は表を参照して下さい）

#### ◆お客さまからひと言

①講座や手芸について

健康講座が、ためになった。手芸や塗り絵が、楽しい。

②昼食の献立など

季節の食材が使われ、おいしい食事が食べられました。山菜そばが、おいしかったです。

③感想など

動いて話して食べて、楽しい時間が過ごせました。楽しい居場所をありがとうございました。

#### ◆スタッフに聞きました

①感じたことは？

みなさんから感謝されて、大変やりがいがあります。

②運営面では？



おひなさま作りに挑戦



完成品

若い方が、参加してくれました。とても心強いです。

#### ◆総括

お客さまの声にありましたように、「ふれあいサロンが「楽しい居場所」として、定着していることが分かりました。

次に、笠間市に提出した「笠間市ふれあいサロン事業実施計画書」を転載いたします。

#### 一、サロンの目的

地域の高齢者が身近で、気軽に過ごすことができる場所を提供し、親睦と交流を深め、介護と認知症予防に資することを目的とする。

#### 二、活動の内容

健康体操・輪投げ・ペタンク・将棋・麻雀・折り紙・読書・雑談交流・その他。

	主な行事		昼食の献立		参加者(人)		
	体操・講座など	手芸など	主食	主菜など	お客様	スタッフ他	合計
4月	シルバー体操	-	稲 荷 ず し	豚汁・ダシ巻き卵	24	16	40
5月	シルバー体操	-	親 子 井	牛 乳 寒 天	20	19	39
6月	誤えん予防講座	-	ち ら し 寿 司	水羊かん・スイカ	25	27	52
7月	シルバー体操	ダ ル マ 人 形	山菜うどん、そば	天ぷら・杏仁豆腐	26	15	41
8月	防 犯 講 話	ぬ り 絵	冷 や し 中 華	コーヒーゼリー	20	18	38
9月	腸(ちょう)トレ体操	ひょつとこ踊り	栗 ご 飯	ダシ巻き卵	27	21	48
10月	シルバー体操	紙バック作り	きのこご飯	冬瓜あんかけ	28	15	43
11月	終 活 の 講 話	バルーンアート作り	サンドウィッチ	シ チ ュ ー	31	21	52
12月	輪 投 げ 競 争	サンタ人形	お に ぎ り	けんちん汁	35	13	48
1月	薬 の 講 話	フクロウ人形	洋風炊き込みご飯	ヨーグルト	24	16	40
2月	歌 声 喫 茶	お手玉びな	福豆ごはん	7種入り煮物	32	15	47
3月	シルバー体操	目 標 確 認	カレーライス	フルーツサラダ	27	14	41
参加人数計(人)		-	-	-	319	210	529

# 安全な通学路に一役

## 地域の方に感謝する会

3月7日(木) 友部第二小学校体育館で、地域のボランティア19人の方々が出席するなか、感謝の気持ちを伝える催しが行われました。

全校生徒の待つ体育館へ19人のボランティアの方々が大きな拍手で、温かく迎え入れられました。

開会式は(児童)の司会で始まり、各学年で作られた『手紙集』が、ボランティア1人1人に贈呈され、代表児童よりお礼の言葉として「今日は、寒い中お集まりいただきありがとうございます。夏の暑い日も、冬の寒い日も、雨の日も、風の強い日も、私たちの登下校を見守っていたいただきありがとうございます。ボランティアの皆さんは、横断歩道に立ってくださったり、あいさつをしてくださったりしたので、安心して登下校することができました。また、学校支援ボランティア



お礼の言葉をのべる小野武さん

アの皆さんは、駐車場の草刈りや駐車場の案内をしてください、先生やお家の方もたいへん感謝しているそうです。短い時間ですが、楽しいひと時を過ごしていた、できればと思えます」と感謝の気持ちを伝えました。

歌のプレゼントでは、児童が全員で「タンポポ」という歌をうたってくれましたが、心のこもった素晴らしい歌声が会場いっぱい響き渡り感動しました。

手紙集の贈呈や歌のプレゼントの後、小野武さん(交通

安全ボランティア)と青木清さん(学校支援ボランティア)の2人の方が代表して「こんなに心のこもった素晴らしい感謝の会をしていただきありがとうございます。」「と感謝の気持ちと、人のために役立つことの喜びを伝えられました。

最後に、長堀成子校長先生よりボランティアの方々に對して、お礼の言葉があり、司会者の終わりの言葉で閉会となりました。

ボランティアの皆さんは「上を向いて歩こう」の音楽と拍手に送られて花道を退場されていきました。

なお、交通安全ボランティアとは、社協大旭支部(小野武支部長)が友部第二小学校児童の登下校時に、安全を守るためにつくられたボランティア組織です。

学校支援ボランティアは、友二小学区々長会(青木清区長会々長)でつくられたボランティア組織で、駐車場の除草や行事の際の駐車場の案内などを行っています。

# 元気ぴり

今回は、社協大旭支部女性部(にじの会)で初代会長をされていた柳原法子さんを、紹介いたします。

本人の紹介

名前 柳原 法子

年齢 86歳

住所 笠間市旭町

社協大旭支部は昭和55年3月に発足し、今年で39年になります。柳原さんは大旭支部の結成当初から女性部の代表として活動され「一人ぐらし高齢者のための配食活動」を中心に、地域の福祉事業を推進されました。

この功績により、平成24年度の笠間市福祉大会で、笠間市社会福祉協議会会長表彰を受けております。

## ◆ふるさとから友部へ

ふるさととは神奈川県で、兄



敬老祝賀会での一コマ

が三人の家庭に育ちました。実家は横須賀駅前、代々材木商を営んでおりました。友部には、主人の仕事の関係で居を構えました。

## ◆活動の動機と思い出

友達に誘われて、始めましたが、

○企画と運営は、平倉ヒサさん(故人)

○調理の指導は、白坂薫先生(笠間市社協初代管理栄養士)

○調理と配食は、会員の皆さんなど、多くの方々に協力をいただきました。

衛生管理を徹底して、あたたかな弁当を届けることに、心を尽くす日々でした。

## ◆まとめ

2時間にわたる対談の中で「皆さんのおかげで、利用者の方に喜んでいただきました」と言う言葉が何度も語られ、長年社会福祉事業につくして来られた方の、謙虚な語り口が大変印象的でした。

今後とも、健康で過ごされますようご祈念いたします。

# 支部活動をより身近に

## 楽しいふれあい食事会

日に日に梅の花が開花し、春の訪れが聞こえる今日この頃、市社会福祉協議会大旭支部（小野武支部長）の「ふれあい食事会」が、3月4日、友部社会福祉会館に、支部内の80歳以上の高齢者80人が参加して行われました。

この催しは、支部役員、女性部にじの会（渡辺米子会長）、各区長、支部民生委員などを中心となって開いているもので、今年は最高齢95歳の方など、90歳以上の方も元



楽しいひとときを過ごした催し

来賓の藤枝泰文社会福祉協議会事務局長は「ふれあいと交流を目的に開かれている食事会、いろいろな地域から参加されており、支部としての活動が各地域に浸透しているからと思います」。また、山口伸樹笠間市長も「いま笠間市では、ひなまつりが盛んになり、昔を懐かしむ人々が多くなっています。どうか気持ちを若く、若さを保って過ごしてください」と祝辞を述べました。

私は小学生の頃からトンボが好きでした。京浜工業地帯の横浜市鶴見区で育ち、自宅から1kmほどの大きな空地にたくさん「ギンヤンマ」がいて、夏休みには虫かごに一杯捕まえては親父に「トンボは益虫だから捕まえてはだめだ。離してこい」と言われ、仕方なくその場は逃がすのですが、翌日はこっそり出かけたものでした。中学・高校では、全く昆虫と離れましたが、大学に入り、本格的にトンボの採集を始めました。そして、北海道にトンボ採集に行った時、宗谷岬の先「利尻島の姫沼」でちよつと変わった夕テハ蝶を取ったので、そこに蝶を採集に来ていた北海道で小学校の先生をしていた

### 蝶との長い

#### おつきあい

平林英男

いお弁当が配られた。アトラクションは、野菊の会ボランティアサークルによる、ひよつとこ踊りに会場の雰囲気もやわらぎ、大高和行（旭台在住）さんの津軽三味線メドレーや津軽じょんがら

節などの演奏にうつとりした様子。参加者も一緒に踊ったりして一時を過ごし、帰りににはじの会々員の手づくりのプレゼントも用意され、楽しい一日を過ごしました。

A氏に見せると「コヒオドシ」と言って、本州では高山蝶ですよ、持って行くと良いですよ」と言われてすつかり気分が良くなり、その後はトンボより蝶を追う日々が続きました。

で47年間昆虫採集をしているのですから、正解だったとH先輩に感謝しております。日本にいる蝶は約230種類、そのうち天然記念物に指定されているものを除きすべて採集し、外国から偏西風などに乗ってやってくる「迷蝶」を、捕っています。それを含め、現在254種類になりました。260種類を目指して、頑張ろうと思います。

また、茨城県に就職してからは、昆虫関係の研究でもしたいと思っておりました。

また昆虫の標本を作りたい人は、昆虫を自宅に持つてきて下さい。作り方の、お手伝いをします。（投稿）

連絡先 0296777636  
笠間市平町16806



貴重な蝶の標本

コヒオドシ

平成30年度大旭支部会員会費報告

地区名	法人	特別	一般	金額合計
矢野下藤株	0	0	17,000	17,000
矢野下下郷	0	3,000	77,000	80,000
大沢上1	0	3,000	103,000	106,000
大沢上2	0	8,000	62,000	70,000
大沢上3	0	5,000	57,000	62,000
大沢下1	43,000	32,000	95,000	170,000
大沢下2	0	0	121,000	121,000
八幡台1	0	3,000	66,000	69,000
八幡台2	0	0	80,000	80,000
原団地	0	0	44,000	44,000
清住町	0	0	60,000	60,000
若狭山団地	0	12,000	39,000	51,000
旭台	9,000	6,000	140,000	155,000
旭台団地1	0	0	63,000	63,000
旭台団地2	0	3,000	65,000	68,000
旭台団地3	0	0	62,000	62,000
旭台団地4	0	3,000	30,000	33,000
旭平1	0	0	216,000	216,000
旭平2	36,000	0	89,000	125,000
旭平団地	0	0	38,000	38,000
旭崎1	16,000	25,000	140,000	181,000
旭崎2	0	0	27,000	27,000
緑ヶ丘団地	0	0	16,000	16,000
サステージ	0	0	19,000	19,000
矢野下本郷	0	0	0	0
アクシズタワー旭台	0	0	0	0
合計	104,000	103,000	1,726,000	1,933,000

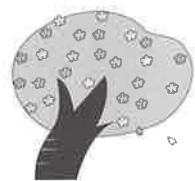
平成30年度会員会費の報告とお礼

平成30年度の社会福祉協議会・会員会費募集に際しましては、皆様方の温かいご理解とご協力を頂き心から感謝申し上げます。

お蔭様で左表のとおり、なお、当支部に対する交

この交付金は、支部の事

支部長 小野 武



功労者の表彰  
納氏が会長賞

平成31年1月26日開催の第7回笠間市社会福祉大会で、功労者の表彰が行われました。支部社協役員として活動された、大旭支部の納米次さん(会計)が表彰されました。

訂正

昨年12月28日発行の第116号に、誤りがありましたので訂正いたします。

4ページ・5段目・15行目  
(正) さんねんとうげ  
(誤) さんねんとおげ

あとがき

今号では、  
①ふれあいサロン・なごみ  
②80歳以上の方々とのふれあい食事会  
を掲載しましたが、この事業は女性部(にじの会)の運営に支えられています。

この度、にじの会初代会長の柳原法子さんから、そのころさしや貴重な体験談をお伺いすることができました。